



コスト（人、機材、時間等）を少なく、設備をより良い状態に維持することであり、高度化とは、維持管理を意識したシステムや装置を検討し、手法、タイミングを考慮する、維持管理のツールを工夫する、更には人材の育成等を行うことが考えられる。そこで、東北大学桑原研究室やNEXCO西日本及びその関連会社と連携し、幾つかの活動を進めている。2015年にはITS世界会議でSIS（Special Interest Session）を企画し、以来セッションを通じ海外関係者との情報交流も行っている。今後は、故障の適格な時期を予測し、故障前に交換する予防保全の精度を高める手法の確立も重要であると考えている。

図1 中山間道路走行支援システム

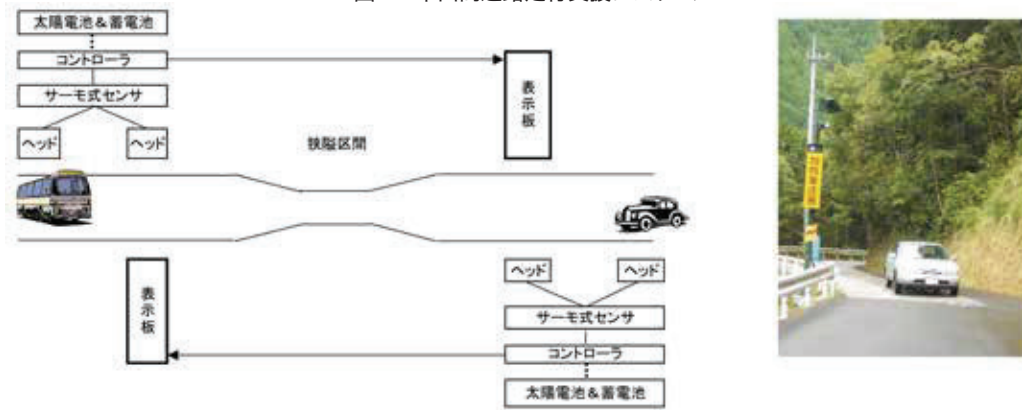
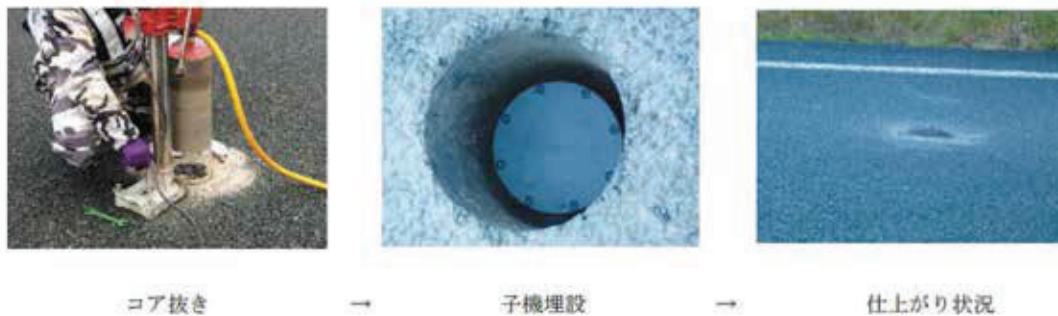


図2 機器構成



図3 工事方法



**連絡先** 〒782-0003 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185  
高知工科大学  
kumagai.yasuhiko@kochi-tech.ac.jp